

第5期北区区民会議 平成24年度 第5回会議 議事録

日 時	平成24年9月19日(水) 18:30~20:30
場 所	北区役所2階B会議室
出席者 (敬称略) 50音順	委員:出席13名(下記に表示)/欠席5名(非表示) 五十嵐光一郎、伊藤 広、小田切 實、金子 洋子、黒澤 孝衣、佐藤 清美、 嶋村 豊、出口 芳子、長友 正孝、沼野 郁夫、三牧 寛子、谷中 勲、若尾三麻子 オブザーバー 田中副区長 事務局(コミュニティ課) 新井課長 勝野課長補佐 五味主事 運営支援(コンサル) 山口 福谷 傍聴者 なし
次 第	1.開 会  2.説明事項等 (1) 前回(第4回)北区区民会議の確認 (2) 区担当課からの現況説明(「食育」に関連して)  3.議 事 (1) 全体協議 ・提言書案(01 ウオーキング)の最終確認 ・提言(02 食育)の検討 ・その他  4.事務連絡事項等  5.閉 会
配布資料	資料1:前回の概要と今回の内容・進め方について 2:ウオーキングコース(案)の個別現地調査の結果 3:ウオーキングに関する提言書(最終案) 4:「食育」に関する基礎資料  参 考:さいたま市の食育の取り組み さいたま市「食育のススメ」(パンフ) 「さいしょく」(平成24年春号) 食育・健康ナビ(パンフ) (以上、北区健康センターより)  膝の健康講座(開催チラシ) しあわせ倍増プラン2009市民評価報告会(開催チラシ)

## 1. 開 会

- ・本日の欠席の連絡があった委員についての報告があった。
- ・本日の傍聴人はいない旨の報告があった。(以上、事務局より)
- ・会長より開会のあいさつがあった。

### 決定事項：

- ・議事録署名人として、伊藤委員と小田切委員が指名された。

## 2. 説明事項等

### (1) 前回(第4回)北区区民会議の確認

提言シート「01 ウォーキングの普及」についての意見交換及び全体協議(継続)

ウォーキングコース以外の諸項目について、ひととおり意見を集約した。

- ・ウォーキングを楽しむために必要な付帯施設などの提案
- ・ウォーキングを楽しく続けられるしくみやアイデア
- ・その他

「これで内容を確定し提言書としてとりまとめを行う」ことを確認した。

ウォーキングコース(案)については、現地調査で最終確認を行うこととした。

「夏休みの宿題」として、各委員(個別)が任意で行うこととした。

### (2) 区担当課からの現況説明(「食育」に関連して)

「食育」に関する現況確認

「食育」を中心とした北区(及び市)の施策及び現況について、北区保健センター所長より、配布資料に基づいて説明があり、質疑応答を行った。

#### 【主な質疑応答】

委員)説明を聞くと、行政としてやるべきことは全てやっているように思った。食育ナビも聞いてはいたが、実際のどのくらいのアクセス数があるのか?

所長)今年の4月~7月の合計で約14000件と多くの方が見ている。健康ナビはやや苦戦しており約2300件である。

委員)説明のあった各種事業は、ホームページや市報などを通じてPRされているということ?またこれらの取り組みについてどのくらいの効果があがっていると感じているか?

所長)市報さいたま北区版に「北区保健センターからのお知らせ」として詳しい告知をしている。食育については、取り組みの存在や意義、「メタボ」などの言葉がかなり知られてきているが、具体的な内容についてはまだまだ周知が必要だと感じている。

委員)サラリーマン層の「組合健保」と「国保」は、健康づくりという面での連携というのはあるのか?

所長)基本的には、それぞれの管轄で様々な取り組みを展開しているため、連携した取り組みというものは特になのが現状だと思う。

委員)「食育」について、市が積極的な取り組みをしていることがわかったが、これは国を挙げてのキャンペーンなのか?いつ頃からのものなのか?

所長)国の食育推進基本計画は平成17年度から、さいたま市の食育推進計画は平成20年度から取り組んでいる。

委員) 今回のレクチャーをお願いした背景は、区民会議として「食育」についての理解を深めて欲しいということ?それとも、何らかの提言をしようということ?

会長) 後者であり、全体の活動テーマである「元気(健康)」に関して、「食育」という切り口から何らかの提言をしたいということ。ただし非常に範囲が広いので、ある程度絞り込んでから意見交換をする必要があると思う。今日は基礎知識を得ることを目的に説明をお願いした。

委員) 食育はとてもいいテーマだと思う。これまでのウオーキング(散歩)にも関連するので、総合的に考えられるといい。

委員) 市としては「乳幼児期、学齢期、青少年期」に特に力を入れているとのことで、「三食を食べている人の割合」でも効果があがっているようだが、「学生や働く世代」に対してはどのように考えているか?

所長) 課題が見つかった人をいかに特定保健指導につなげていくかが中心になると考えている。

委員) 様々なメニューが用意されているが、平日中心だとなかなか参加できないのではないかと?いろいろ難しいことはあるかと思うが、みんなが参加しやすい環境づくりも検討して欲しい。

所長) わかりました。

### 3. 議 事

#### (1) 全体協議

##### 「ウオーキングに関する提言書(案)の最終確認

前回会議における意見と、各委員の現地調査による結果を「提言書」(案)に反映させ、最終案としてとりまとめた。

会議では、内容をひとつお確認したうえで「提言書」として確定するとともに、以降は三役及び事務局で最終的な体裁等を整えることとした。

なお提出の時期及び方法については、今後協議するその他の提言を含めて「提言書」全体をとりまとめ、任期末に区長へ提出する予定である。

また委員より、「マップ作成にあたっては、さいたま市を含めた各市町村などの先進事例を参考に、北区としてよりよいマップを作成して欲しい」旨の意見があった。これに対し、副区長からは「マップ作成については来年度の予算で要望していきたい。全体的な取り組みとしては、複数年度にわたる展開を検討していきたい」との回答があった。

なお、マップや提言について気づいた点があれば、適宜コンサルへ報告してもらうこととした。

##### 「食育」に関する意見交換

基礎知識や情報などを確認した

- ・ 区の担当課から、「食育」に関連した施策や取り組みなどの説明を受けた。

(2. 説明事項で実施)

- ・ その他の基礎知識や情報などの資料を確認した。

2グループに分かれて、食育についての意見交換を行った。

最後に、各グループの検討結果の発表を行った。

【主な意見交換の内容】(内容は順不同/次回会議資料として整理予定)

Aグループ(敬称略/欠席委員を含む)

(五十嵐、小田切、黒澤、嶋村和代、出口、沼野、平山、三牧、山本)

- ・食育が定着しない理由は、料理を面倒だと思う女性が多いからなのではないか？  
男性も料理をして健康に！料理教室に参加しよう
- ・母親の好き嫌いは、子供への影響が大きい。
- ・情報は多く、食の安全等への関心は高い。自治会での情報提供やPRなども大切。
- ・食べることへの価値観の変化(食べ過ぎが当たり前になっている)  
食べ物の知識を増やすことが必要
- ・酒を飲む人は食べ物のこともよく考えている。  
選んで食べることが必要  
女性を料理店に連れて行き、関心や知識を高める機会を増やそう
- ・外で食べると幅が広がる
- ・ママさんパーティで互いの料理を知る機会があるといい
- ・昔の日本食は健康的だった。  
科学的に証明して、PRしよう
- ・高齢者でも肉が好きな人がいる。好きなものを食べることでストレスがたまらず長生きできる。

Bグループ(敬称略/欠席委員を含む)

(伊藤、金子、佐藤、嶋村豊、長友、浜野、福崎、谷中、若尾)

- ・行政の施策メニューは十分揃っている。どうしたらみんなが関心を持つか？
- ・「食べること」はごく日常のこと。難しいことを考えないことが大切。
- ・私は3食、自分で作っている。自分が健康だと感じていることが大切。それにはおいしい食事を五感で感じて、3食しっかり食べることが大切。
- ・「き」「た」「く」で3つの重点目標を決めて、提言にしよう。
- ・最近の学校は男子も家庭科を学んでいる。昔は台所に男は入れなかった。
- ・子どもの時の環境(料理に参加する、自炊する)が重要だが、勉強が優先になってしまうのが現実。
- ・働き盛りのサラリーマンは、会社(組合健保)で思った以上に健康管理されている。
- ・一流のスポーツマンはきちんと食事管理をしていることを、子どもたちも知っていて、それを参考にしている。
- ・給食だよりは親向けに編集してあって、親が理解して意識しないといけませんが、子どもが自分で作れるレシピなどがあってもいい。

確認事項：

ウォーキングに関する提案書(案)の最終確認を行い、内容を確定した。今後は、三役及び事務局で最終とりまとめの作業を進めていくこととした。

#### 4 . その他

##### ( 1 ) 事務連絡について

- ・ 9月26日(水)に開催予定の「膝の健康講座」の案内が事務局よりあった。
- ・ 9月22日(土)に開催予定の「しあわせ倍増プラン2009・市民評価報告会」の案内が事務局よりあった。
- ・ 「これまでの検討項目に関連して視察の実施を検討中であり、行き先や日程についてはこれから調整していきたい」旨の説明があり、了承された。

#### 5 . 閉 会

以 上

議事録署名委員

---

---